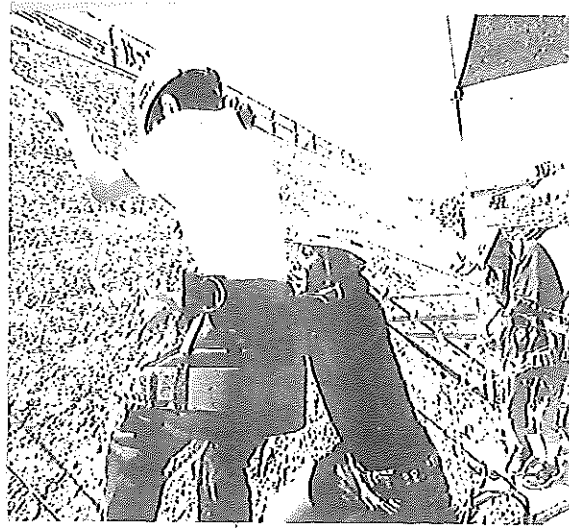


かっこいい姿見せて

仕事場見学会「おやじの日」

建協等



お父さんの仕事場見学会「おやじの日」が3日、出水市の南九州西回り自動車道若北出水道路現場であった。建設会社や発注者の社員の子供たち約50人など、総勢約140人が参加し、建設業の仕事へ理解を深めた。主催は県建設業協会（藤田護会長）、出水・阿久根監督官話所安全連絡協議会（会長・青柳徳宏鎌田建設、9社）。九州地方整

楽しみながら土木を学んだイベント

備局鹿児島国道事務所が共催し、子供向けイベントを行う噂の土木応援チーム「アミーとマツ」が初めて参加した。

2013年度に始まった同イベントは、建設工事関係者の家族に父親等の仕事場を体験してもらうことで、土木への理解を高めることが狙い。おやっさん（083）の語呂に合わせて8月3日近くに毎年開催し、今回は安部日鋼工業が施工する鹿児島3号前田川橋上部工（P5\A2）現場で行われた。

同日は、ドローン飛行や重機体験のほか、橋梁施工現場などを見学。法面ぶら下がり体験では、安全帯を装着して、法面を上り、手を放しても落

下しないことを楽しみながら確認。また、タンブとの綱引き大会も行われた。

家族連れで参加した、のぼる産業の井手雄基さんは「いつも使っている道路等がどのようにできるのかを知ってもらえる機会と思い、連れてきた。子供たちは興味がないと思っていたが、真剣に聞いていたのでびっくりした」小学5年生の長男・日向さんは「橋のつくり方を勉強した。工事に携わる人はかっこいい」と話した。

青柳会長は「道路や構造物など、土木は地球上に仕事をしている。技術を磨き、魅力ある業界になるように取り組んでいきたい」と語った。